

文教厚生常任委員会記録簿				
会議日程	令和8年3月6日 11:15~11:46			
場所	瀬戸内町役場4階 第1委員会室			
出席委員	永井委員長	栄副委員長	柳谷委員	泰山委員
	里山委員			
欠席委員				
説明のため出席した者の職氏名				
付議事件	1. 所管事務調査「瀬戸内町の持続可能な介護に関する調査」について			
	委員長報告について			
担当職員名	宮原書記	委員長署名	永井 しずの	
会 議 の 概 要				
<p>1. 委員長報告（持続可能な介護に関する調査）の検討</p> <p>永井委員長が、令和7年9月から実施してきた「持続可能な介護に関する調査」の報告書案を読み上げ、委員間で表現の修正や内容の精査が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書内の「長時間拘束への財政的支援の必要性が認識されました」という表現について、実態に合わせて「長時間拘束が認識されました」に修正。</li> <li>・地域医療連携推進法人アンマの機能における人事交流が、看護師の派遣を含んでいるかを確認。</li> <li>・アンマの活動報告について、医療面だけでなく、介護についての視点も一言入れるべき。</li> <li>・「聞き取り」の表記の統一（送り仮名の「き」を入れる）や、日付の記載方法の整理、市町村名から「鹿児島県」を省くかどうかの検討など、細かな文言整理。</li> </ul> <p>2. 次期調査事項の決定（子ども・子育て支援に関する調査）</p> <p>泰山委員から提案された、子ども関連の調査項目について協議が行われた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 認定こども園に関する調査研究</li> <li>2. 病児・病後児保育に関する調査研究</li> <li>3. 放課後の子供預かり居場所に関する調査研究</li> <li>4. 横断的な基礎データの調査研究（将来推計や施設・職員の現状など）</li> <li>5. 先進地視察</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度予算編成に間に合うよう、9月頃に中間報告を出すなどのスケジュール調整を提案。また、アンケート結果だけでなく、現場の声を聞くことも重要。</li> </ul> <p>《協議の結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「放課後の子供預かり居場所」は喫緊の課題であるとの認識で一致。</li> <li>・最終的に、調査項目は上記1~4に絞り（5の先進地視察は調査プロセスに含める）、9月までの期間を目途に調査を進めることを決定。</li> </ul> <p>3. 閉会</p> <p>永井委員長が修正内容を事務局と調整することを伝え、委員会を閉会。</p>				